

「withコロナ時代における音の課題とソリューション」 ～コミュニティノイズから自動車サウンドデザインまで～

概要

新型コロナウイルスは私たちの生活を根本から変えました。緊急事態宣言下においては、国全体が大規模な社会実験を行っているような状況でしたが、今は、いわゆる新常態として社会が動いているように見えます。生活環境、職場環境、移動環境、それぞれの空間における音環境の様相にも変化がありました。さて、昨年のこの企画では、今後10年程度のスパンで、起こりうる環境変化の中で、顕在化すると考えられる音の問題を取り上げてお話ししました。今年のコロナ禍は、まさにVUCA時代で起こりうる予測不能の事態でしたが、現時点での音環境へのインパクトもあり、今回はそれを含めて議論したいと思います。また、アート思考、デザイン思考とサウンドデザインの関係についても触れたいと思います。

2020年12月11日 **金** 13:00-16:30

会場 (web配信)	Cisco Webex Meetings で配信予定です (申込者に専用URLをご案内します)
定員	60名
参加費	無料
ご用意いただくもの	ディスカッションに参加される方はマイクをご用意ください。

◆Keywords◆

サウンドデザイン コミュニティノイズ、アート思考、音環境、NVH

◆Contents◆

1. Withコロナ時代の音環境の問題
2. ビジネス・エンジニアリングの文脈で、デザイン、アートの発想がなぜ必要なのか？
3. 世の中の音はどのように変化してきたのか？そして将来は？
4. 将来のクルマのサウンドデザイン／騒音制御の課題
5. 社会の成熟と都市音環境
6. 社会的な音の問題に対する哲学的考察・新しいデザイン領域の提案

お問い合わせ

株式会社 小野測器 グローバルサポートグループ
今村(イムラ) / 本田(ホンダ) / 円城寺(エンギョウジ)
TEL:045-476-9711
FAX:045-470-7243